

家 庭

1 この教科のねらい

- ・ 人の一生と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭、衣食住、消費や環境などに関する知識と技術を習得します。
- ・ 主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力と実践的な態度を育てます。

2 科目の紹介と学習内容

「家庭総合」

- ・ 家庭生活を営むために必要な衣食住、家族、保育、消費、環境などについて、人の一生と関連させて学びます。
- ・ 主体的に家庭生活を創造し、現在および将来において自立した生活できるよう、意思決定能力や問題解決能力を身に付けます。
- ・ 授業を通して地域社会に参画し、生活文化を継承して、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ります。

「フードデザイン」

- ・ 栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどに関する知識と技術を習得します。
- ・ 食生活の充実向上を目指して、主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けます。

「家庭探究」

- ・ 家庭科の分野において興味のあるテーマを設定し、研究を行います。
- ・ 専門的な知識・技術の深化を図り、問題解決能力や表現力を身に付けます。

3 授業の特色

- ・ 実習を通して、実践的・体験的に知識や技術を習得していきます。
- ・ ものづくりの楽しさや完成の喜びを感じられ、よりよく、より幸せに生きていく生活者を目指します。
- ・ ホームプロジェクトや学校家庭クラブ活動において、生きる力を養っていきます。

4 勉強方法

- ・ 「よく見る、よく聴く、まねる」ことをしましょう。
- ・ 準備や心がまえをし、五感を働かせ、考え、手や体を動かしましょう。
- ・ 技術検定の学習を通じて基礎的知識や技術を身に付け、合格を目指しましょう。
- ・ 興味関心を持って、真面目に一生懸命取り組むことが大切です。

5 評価の観点

【知識・技能】

定期考査、検定筆記試験、作品

【思考・判断・表現】

発表内容、ワークシート・ノート記述内容、定期考査

【主体的に学習に取り組む態度】

出席状況、授業態度、発表態度、実習態度、ノートの整理状況